



投票




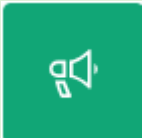
投票 / Live Poll

目次

目次	内容	ページ
1	アンケート/投票タイプについて	P3
2	投票について	P4
3	投票を設定する(各種詳細)	P5-9
4	投票の設定を確認、プレビュー	P10
5	投票結果の確認、公開	P11
6	Live Pollについて	P12
7	Live Pollを設定する(各種詳細)	P13-16
8	学生から投票を回収、結果を公開する	P17

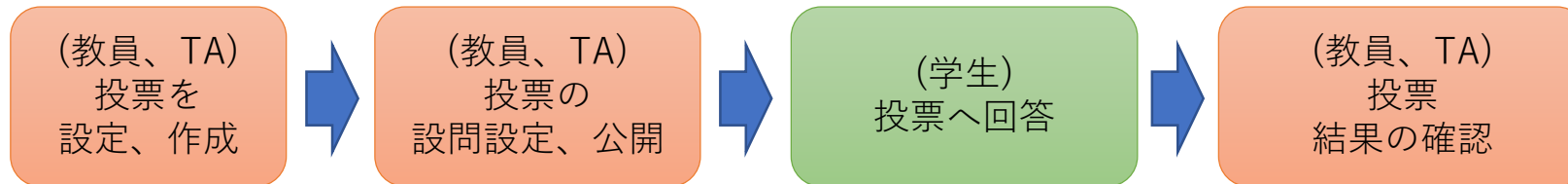
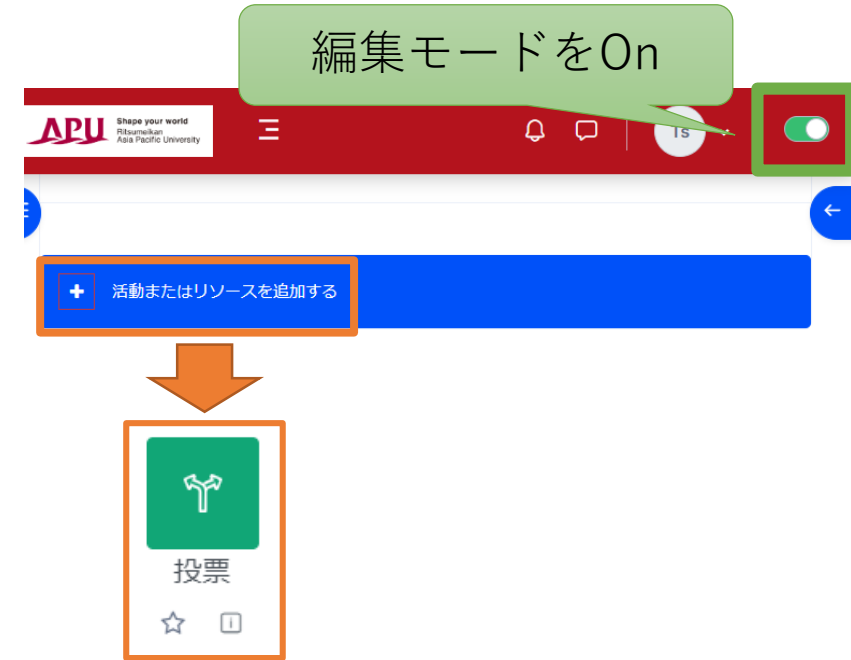
アンケート/投票タイプについて

APU Moodleにはアンケート/投票機能が4種類、搭載されています。
ご自身の利用目的に応じて、設定する機能を選択してください。

機能	投票 	Live Poll 	アンケート 	フィードバック 
			アンケートマニュアル参照	
特徴	1つの設問のみの簡易的なアンケートを作成できる	リアルタイムに出題および回答結果の表示ができる	様々な質問タイプを組み合わせた、高度なアンケートを作成できる	簡易的な質問によるアンケートの作成ができる
想定回答時間	1分～5分程度	即時	5分～30分程度	5分～30分程度
利用例	毎回の講義後に「よく理解できた」～「全く理解できなかった」の5段階で学生の理解度を入力させる	講義中に、選択式の簡単なクイズやアンケートを出題し、学生の授業参加を促す	英語の講義開始前に、学生の英語力を測るために学習歴や海外経験についてのアンケートを実施する	授業やコースの内容の理解度の把握、教員への評価など、調査目的のアンケートを実施する
設問	選択式のみ	選択式のみ	選択式/記述式	選択式/記述式
回答結果	<ul style="list-style-type: none"> 学生への結果公開 <ul style="list-style-type: none"> 公開/非公開 回答者の氏名公開 <ul style="list-style-type: none"> 公開/非公開 結果のダウンロード <ul style="list-style-type: none"> 可 	<ul style="list-style-type: none"> 学生への結果公開 <ul style="list-style-type: none"> 公開のみ 回答者の氏名公開 <ul style="list-style-type: none"> 非公開のみ 結果のダウンロード <ul style="list-style-type: none"> 不可 	<ul style="list-style-type: none"> 学生への結果公開 <ul style="list-style-type: none"> 公開/非公開 回答者の氏名公開 <ul style="list-style-type: none"> 公開/非公開 結果のダウンロード <ul style="list-style-type: none"> 可 	<ul style="list-style-type: none"> 学生への結果公開 <ul style="list-style-type: none"> 公開/非公開 回答者の氏名公開 <ul style="list-style-type: none"> 非公開 結果のダウンロード <ul style="list-style-type: none"> 可

投票について

- 投票でできること(例)
 - 1つの設問のみの簡易的なアンケート
 - 選択式の設問のみ(記述は不可)
 - 匿名回答や結果の公開 など
- 「+活動またはリソースを追加する」から「投票」を選択
- 投票の流れ



投票を設定する

新しい投票を 1st week

一般

投票名

説明

コースページに説明を表示する

オプション表示モード

小テスト
小テスト①

完了マークする

小テストに関する説明が入ります

を入れると、コーストップページに説明が表示される

下記で設定するオプションの表示
横並び/縦並び

一般

オプション

利用

結果

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

オプション

投票内容の更新を許可する No

2つ以上の選択を許可する No

投票可能数を制限する Yes

投票可能数を表示する Yes

オプション1

制限1

オプション2

制限2

オプション3

制限3

一度した投票の内容変更を許可するか

複数の選択肢への投票を許可するか

一つの選択肢に対して、投票可能数の
上限を設定、表示するか

投票の選択肢と投票可能な上限数*
*上で設定をYesにした場合のみ

投票の選択肢を追加する場合はここから

投票を設定する

新しい投票を1st weekに追加する

すべてを展開する

一般

利用

回答開始日時 有効にする 20 ▾ 11月 ▾ 2023 ▾ 13 ▾ 50 ▾ 🗑️

回答終了日時 有効にする 20 ▾ 11月 ▾ 2023 ▾ 13 ▾ 50 ▾ 🗑️

プレビューを表示する ⓘ

投票を受け付ける日時

投票開始日時より前に、投票の選択肢を公開するか

結果

結果

投票結果を公開する 投票した後、学生に投票結果を表示する ▾

投票結果のプライバシー 投票結果を匿名で公開する、学生の氏名を表示しない ▾

未投票のカラムを表示する No ▾

利用停止ユーザからの回答を含む No ▾

学生へ投票結果を公開するか

公開設定	
学生へ投票結果を公開しない	結果を公開しない
投票した後、学生に投票結果を表示する	投票した学生が、結果を確認できる
この投票全体が終了した場合のみ学生に投票結果を表示する	投票が締め切られた後、結果を確認できる
常に学生に投票結果を表示する	投票する前から結果を確認できる

結果を表示する際、匿名か記名か

結果の内容に投票していない学生の情報を含めるか

タグ

コンピテンシ

APU Moodleでは利用停止ユーザーは基本存在しないためNo

(各機能共通)モジュール共通設定



ホワイトボード
Miroボード

秘匿にした場合は、コーストップページにこの表示が出る

学生から秘匿

新しい投票を1st weekに追加する

モジュール共通設定

一般

オプション

利用

結果

モジュール共通設定

利用

IDナンバー

言語の強制

グループモード

グルーピング

グループ/グルーピングアクセス制限を追加する

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

モジュール共通設定	
利用	「表示する」か「秘匿にする」か選択する。 秘匿にした場合、「表示する」設定に変更するまで学生は見るができない。
IDナンバー	機能に対してIDナンバーを付けることができる。(教材識別用) 基本は空白のまま、利用しません。
言語の強制	学生が開いた際に、表示される言語を強制することができる
グループモード	グループなし コースに登録された全員で利用できる
	分離グループ それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用できる。他のグループは閲覧できない
	可視グループ それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用でき、他のグループも閲覧することができる
グルーピング	コースでグルーピング(グループの群)を設定している場合に設定
グループ/グルーピング アクセス制限を追加する	下の「利用制限」にグループ毎の設定を追加することができる *上のグループモードでグループ設定をオンにしている場合にのみ設定可能

(各機能共通)利用制限

🔑 新しい投票を 1st week に追加する ②

すべてを展開する

一般

利用制限

アクセス制限

なし

制限を追加する ...

オプション

利用

結果

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

制限を追加する ...

活動完了	学生は別の活動を完了する(または完了しない)必要があります。
日付	指定された日時まで(から)アクセスを禁止します。
評点	学生は指定された評点に到達する必要があります。
グループ	指定されたグループまたはグループすべてに属している学生のみ許可します。
グルーピング	指定されたグルーピング内のグループに属している学生のみ許可します。
Other course completion	Require students to complete other course .
ユーザプロフィール	学生のプロファイルをもとにアクセスをコントロールします。
制限セット	複雑な条件に適用するため、一連のネスト制限を追加します。

利用制限	
活動完了	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する別の機能を完了することでアクセスできるようにする。 例1： 特定のアンケートを回答していないとアクセスできない 例2： 特定の課題を提出していないとアクセスできない
日付	この機能の利用開始日時(コース上に表示される日時)、利用終了日時(コース上から非表示となる日時)を設定できる
評点	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する課題や小テストで一定の得点を獲得することを求める場合に設定
グループ	指定したグループ、またそれ以外の学生に対してアクセス条件を設定する
グルーピング	指定したグルーピング(グループの群)内のグループに属している学生にのみアクセスを許可する設定
Other course completion	他のコースを完了していることを条件とする場合に設定(利用を推奨しません)
ユーザプロフィール	指定した学生に限定して、この機能の利用を許可する設定 例) 特定の学籍番号の学生にのみ許可する
制限セット	上記の設定を複数用いて、より複雑な制限をかけたい場合に設定

(各機能共通)活動完了、タグ、コンピテンシ

🔔 **新しい投票を1st weekに追加する** すべてを展開する

一般

オプション

利用

結果

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

完了トラッキング 条件を満たした場合、活動完了を表示する

閲覧を必要とする 完了するには学生はこの活動を閲覧する必要があります。

評定を必要とする この活動を完了するには学生が評定される必要があります。

この活動を完了するには学生は合格点に達する必要があります。

学生は提出する必要があります。

期待される完了日 有効にする 23 8月 2023 17 26

タグ

タグ

タグ

APU Moodleでは利用しない

タグを入力してください...

コンピテンシ

コンピテンシ

コースコンピテンシ

選択なし

APU Moodleでは利用しない

活動完了時: 何もしない

コンテンツ変更通知を送信する

保存してコースに戻る 保存して表示する

活動完了
 学生が機能を利用したかどうかを確認することができます。設定すると、コース画面の機能にチェックボックスが表示され、学生がその教材を閲覧するなど様々な条件でチェックが入るようにできます。
 また、教師はコース全体で、どの学生がどの教材を視聴したかを確認し、学習の進捗を把握することが可能になります。

完了トラッキング	
活動完了を表示しない	学生に活動完了を表示チェックボックスを表示させない
ユーザが手動で活動を完了マークできる	活動完了チェックボックスに、学生自身が手動でチェックを入れることができます。学習の進捗管理を学生自身に委ねる場合はこの設定にしてください。
条件を満たした場合、活動完了を表示する	下で設定する条件を満たした場合、自動的に活動完了にチェックが入るようになります。学習の進捗を教師が把握をしたい場合はこの設定にしてください。

条件	
閲覧する必要がある	ここにチェックを入れると、学生がコンテンツを閲覧する(送信後または評定完了後)と、自動的にチェックが入ります
評定される必要がある	教員が評点を行った時点で、活動完了とみなされ、自動的にチェックが入ります
合格点に達する必要がある	評点を受け、合格点に達していた場合にのみ、自動的にチェックが入ります
送信(提出)する必要がある	学生は課題等を送信(提出)すると自動的にチェックが入ります



設定が完了したら必ず**保存**

投票の設定を確認、プレビュー

「利用」の設定で、「プレビューを表示する」が有効になっていないとプレビューは確認できません



投票
投票/Poll

投票 設定 投票結果 ...

完了マークする

開始予定:
終了予定:

これはこの活動の利用可能なオプションのプレビューです。あなたは開始時にオプションを選択できます。

あなたが回答した後、匿名で (誰が何を選んだのかは分からない形で) 全員の回答結果が参加者に公開されます。

あ/A い/B う/C

学生から見えない状態でプレビューする場合は、「非表示」にして確認してください。



投票
投票/Poll

完了マークする

開始済み:
終了予定:

設定を編集する

非表示

複製

ロールを割り当てる

投票結果の確認、公開

投票 設定 **投票結果**

「投票結果」から表示できます

投票結果

投票オプション	あ/A	い/B	う/C
投票者数	0	1	0
このオプションを選択したユーザ	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

すべてを選択する 選択したものを 操作を選択する ...

ODSフォーマットでダウンロードする Excelフォーマットでダウンロードする テキストフォーマットでダウンロードする

投票結果をフォーマットを指定してダウンロードする

結果で選択した選択肢やユーザーの回答内容を変更、削除

学生の画面

名で (誰が何を選んだのかは分からない形で) 全員の回答結果が参加者に公開されます。

あ/A い/B う/C

私の投票を保存する

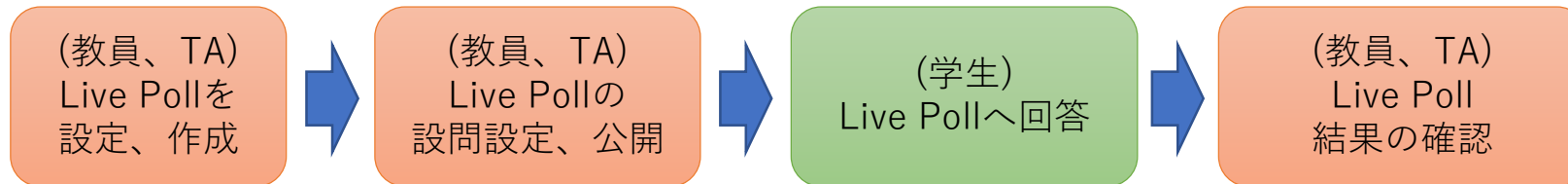
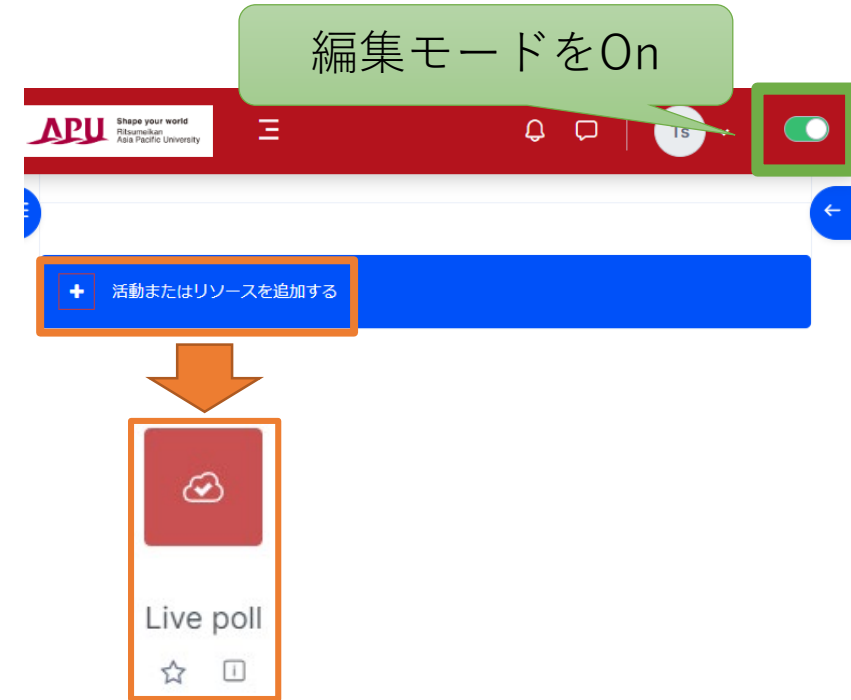
学生は選択して、「保存」することで投票を完了できる

学生へ公開設定している場合、以下のように公開されます。



Live Pollについて

- Live Pollでできること(例)
 - 1つの設問のみの簡易的なアンケート
 - 匿名で、選択式の設問のみ(記述は不可)
 - リアルタイムな結果の公開 など
- 「+ 活動またはリソースを追加する」から「Live Poll」を選択
- Live Pollの流れ



Live Pollを設定する

新しい Live poll

一般

ライブ投票の設定

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

一般

ライブ投票名

説明

ライブ投票の設定

オプション A

オプション B

オプション C

オプション D

正しい選択肢 オプション A

結果のレンダリング 棒グラフとテキスト

選択肢を入力(2つ以上)

正解のオプションを選択(正解がない場合 (アンケートなど) でも選択は必須)
 教員側で正解を表示しなければ、ここで設定した正解は履修者には知らされません
 (マニュアルP17)

投票結果の表示形式を選択

Live Pollは投票期間が無制限で、設定後から常に投票が可能です。
 期間を制限する場合は「利用制限」から日時を設定してください

- 投票結果の見え方
- 棒グラフ (左上)
 - 円グラフ (右上)
 - ドーナツチャート (中央左)
 - 極面グラフ (中央)
 - レーダーチャート (中央右)
 - テキスト (下)

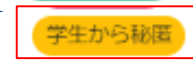


(各機能共通)モジュール共通設定



ホワイトボード
Miroボード

秘匿にした場合は、コーストップページにこの表示が出る



モジュール共通設定

利用 ⓘ コースページに表示する ▼

IDナンバー ⓘ

言語の強制 強制しない ▼

グループモード ⓘ 可視グループ ▼

グルーピング ⓘ なし ▼

グループ/グルーピングアクセス制限を追加する

- 新しい...
- 一般
- ライブ投票の設定
- モジュール共通設定** >
- 利用制限 >
- 活動完了 >
- タグ >
- コンピテンシ >

コンテンツ変更通知を送信する ⓘ

モジュール共通設定	
利用	「表示する」か「秘匿にする」か選択する。 秘匿にした場合、「表示する」設定に変更するまで学生は見る事ができない。
IDナンバー	機能に対してIDナンバーを付けることができる。(教材識別用) 基本は空白のまま、利用しません。
言語の強制	学生が開いた際に、表示される言語を強制することができる
グループモード	グループなし コースに登録された全員で利用できる
	分離グループ それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用できる。他のグループは閲覧できない
	可視グループ それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用でき、他のグループも閲覧することができる
グルーピング	コースでグルーピング(グループの群)を設定している場合に設定
グループ/グルーピング アクセス制限を追加する	下の「利用制限」にグループ毎の設定を追加することができる *上のグループモードでグループ設定をオンにしている場合にのみ設定可能

(各機能共通)利用制限

新しい Live poll を 1st week に追加する

利用制限

アクセス制限

なし

制限を追加する ...

すべてを展開する

一般

ライブ投票の設定

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

制限を追加する ...

活動完了

日付

評点

グループ

グループング

Other course completion

ユーザプロフィール

制限セット

学生は別の活動を完了する(または完了しない)必要があります。

指定された日時まで(から)アクセスを禁止します。

学生は指定された評点に到達する必要があります。

指定されたグループまたはグループすべてに属している学生のみ許可します。

指定されたグループング内のグループに属している学生のみ許可します。

Require students to complete other course .

学生のプロファイルをもとにアクセスをコントロールします。

複雑な条件に適用するため、一連のネスト制限を追加します。

コンテンツ変更通知を送信する

利用制限	
活動完了	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する別の機能を完了することでアクセスできるようにする。 例1： 特定のアンケートを回答していないとアクセスできない 例2： 特定の課題を提出していないとアクセスできない
日付	この機能の利用開始日時(コース上に表示される日時)、利用終了日時(コース上から非表示となる日時)を設定できる
評点	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する課題や小テストで一定の得点を獲得することを求める場合に設定
グループ	指定したグループ、またそれ以外の学生に対してアクセス条件を設定する
グループング	指定したグループング(グループの群)内のグループに属している学生にのみアクセスを許可する設定
Other course completion	他のコースを完了していることを条件とする場合に設定(利用を推奨しません)
ユーザプロフィール	指定した学生に限定して、この機能の利用を許可する設定 例) 特定の学籍番号の学生にのみ許可する
制限セット	上記の設定を複数用いて、より複雑な制限をかけたい場合に設定

(各機能共通)活動完了、タグ、コンピテンシ

新しい Live poll を 1st week に追加

新しい Live poll を 1st week に追加

一般

ライブ投票の設定

モジュール共通

活動完了

タグ

コンピテンシ

完了トラッキング

条件を満たした場合、活動完了を表示する

完了するには学生はこの活動を閲覧する必要があります。

この活動を完了するには学生が評定される必要があります。

この活動を完了するには学生は合格点に達する必要があります。

学生は提出する必要があります。

期待される完了日

有効にする

タグ

タグを入力してください...

コンピテンシ

コースコンピテンシ

活動完了時

何もしない

コンテンツ変更通知を送信する

活動完了

学生が機能を利用したかどうかを確認することができます。設定すると、コース画面の機能にチェックボックスが表示され、学生がその教材を閲覧するなど様々な条件でチェックが入るようにできます。また、教師はコース全体で、どの学生がどの教材を視聴したかを確認し、学習の進捗を把握することが可能になります。

完了トラッキング	
活動完了を表示しない	学生に活動完了を表示チェックボックスを表示させない
ユーザが手動で活動を完了マークできる	活動完了チェックボックスに、学生自身が手動でチェックを入れることができます。学習の進捗管理を学生自身に委ねる場合はこの設定にしてください。
条件を満たした場合、活動完了を表示する	下で設定する条件を満たした場合、自動的に活動完了にチェックが入るようになります。学習の進捗を教師が把握をしたい場合はこの設定にしてください。

条件	
閲覧する必要がある	ここにチェックを入れると、学生がコンテンツを閲覧する(送信後または評定完了後)と、自動的にチェックが入ります
評定される必要がある	教員が評点を行った時点で、活動完了とみなされ、自動的にチェックが入ります
合格点に達する必要がある	評点を受け、合格点に達していた場合にのみ、自動的にチェックが入ります
送信(提出)する必要がある	学生は課題等を送信(提出)すると自動的にチェックが入ります

活動完了

タグ

コンピテンシ



設定が完了したら必ず**保存**

保存してコースに戻る

保存して表示する

学生から投票を回収、結果を公開する

設定完了後、学生はすぐ回答を始められ、リアルタイムで更新されます。

設定した投票結果の表示形式によって、表示される方法が異なります。

投票を締め切って、学生が操作できなくする

設定した正解を強調する

(Tips)

選択肢の番号 (1~4) や記号 (A~D) のみを入力し、選択肢の内容は授業中に口頭・板書・スライドなどで示すことで、1つのLive pollを流用して複数の設問を出題することができます。

例) ①APハウスはいくつかあるか A. 5棟 B. 3棟

②APUの創立は何年か A. 2000年 B. 2023年 など

学生の画面



学生が選択すると、リアルタイムで更新される